

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもトレーニングひろば 第一校 (放課後等デイサービス)			公表日	令和8年 3月 13日
環境・体制整備	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14	0	・必要に応じて隣の空き部屋を利用できるのは良いことだと思う	・今の所十分なスペースですが、バギーや車椅子の利用児が増えてくるとスペースが狭くなってしまう
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	2		・土曜日のマンパワーが不足になりがち →少ない人数でも安全に過ごせる環境を検討する ・職員に余裕がある時とそうでない時の差があるが、概ね適切であると思う	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	3	・バギーでの行き来がしやすいと思う	・事務所と一校を繋ぐ渡り廊下の雨漏りを改善してほしい ・壁や階段に手すりが欲しい ・おもちゃの収納スペースが狭く収納しきれない→収納棚の設置を検討 ・エレベーターが狭く寝たきりの利用児バギーがギリギリ→乗せ方に工夫が必要 ・一校の出入り場所になっている階段に柵をしてほしい (利用児転落防止のため)	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	0	・玩具の消毒を週1回実施 ・危険な場所はないかスタッフで確認している		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	14	0	・空き部屋の利用ができるようになっている		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	13	1		・ラインワークスを見る時間を作ると良い
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	・職員面談を設けている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	13	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14	0		
環境・体制整備	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	0	・ケース会議で支援プログラムについて話している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	14	0	・保護者と面談をして課題を擦り合わせている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	0	・ケース会議を行なっている →ファイルでの共有をしている →いろいろな視点で意見を出し合う →共通認識できる雰囲気や安心	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14	0		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13	1		・地域支援、地域連携を増やしていきたい
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14	0	・主に保育士が1か月の活動プログラムを決めいろんな視点からアプローチできるように担当をつけている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14	0	・いろいろな意見を取り入れている ・固定化しないように季節に合わせて変更している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	13	1	・個別活動より小集団での活動や療育に力を入れている ・子供に合わせた支援プログラムを組み支援を行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	2	・担当が休みになった場合は臨機応変に支援内容を変更している	・LINEワークスにあげた、あげていない等があるため、見る時間を確保した方がよい
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	4	・気になる時には会議を実施している	・振り返りはできていないことがある →時間を取れるように工夫する →LINEワークスでの共有が必要
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	3		・日々の記録は毎日しているが、以前のように気づきを書くノートがなくなっている →支援につながる記録をとる
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	14	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	14	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	0	・併行通園を行い情報共有をしている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	14	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	14	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	14	0	・一校から二校へ移動する場合には情報共有を行えている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	4	・研修会の機会は少ないと感じる	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	13	1	・地域の中というのがハロウィンでできたため、もっと機会を増やしたい	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10	4	・こども部会へは積極的に参加している	
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14	0		・配慮はされていると感じる	

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	5		・イベント時に情報共有の場はあるがペアト レシや研修はできていない ・家族支援プログラムの体型的な構築は課題 →助言できる場の提供が必要
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13	1		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	14	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14	0	・経験あるさまざまな先生方が在籍しているため、一人で悩むことがない	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	2	・イベントを保護者参加型にしている →季節ごとに実施	・医ケア児ファミリー交流会や発達障害児ファミリー交流会などの開催があると保護者間の交流ができやすいと感じる ・機会はあるが保護者同士であまり話ができなかったので促しをしていきたい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	14	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	13	1	・ホームページはリニューアルされていると思う	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	4		・もっと増やしていきたい
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	14	0	・家族との連絡を取り合い訓練もしっかりされていると思う	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	14	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	0	・発作等のでんかんの勉強会を開いている ・入社時に説明があったり服薬については看護師に説明してもらいたい	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12	2		・医師の指示書に書いていないことがある
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	14	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	14	0		
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	0		・月20件は出すというのが薄れてきているので再確認したい	

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	13	1		